



東京都立葛飾総合高等学校 仲野谷みか先生

スーパー英文読解 英語を自動化するトレーニング 基礎編



生徒が飽きずに
取り組め、
授業でも
活用しやすい

教材の使用方法

- ▶ 授業で使用
週に1回、英語の選択授業にてメ
インの教材として使用

テストの実施方法

語彙問題5題、熟語問題3題、本
文穴埋め問題1題

易しい英文の反復学習で、英文の構造が身に付く

平易な英文を繰り返すことで英語力を身に付けるという『スーパー英文読解 英語を自動化するトレーニング 基礎編』の考え方に共感し、採用を決めました。また、リスニングや音読などで生徒が飽きずに取り組める工夫がなされており、授業で活用しやすそうだったことも理由の一つです。

授業では、まず語彙の意味や熟語などを、問題を通して確認します。次に英文のリスニングを行って質問の答えを生徒に考えさせ、関心を高めてからリーディングに移ります。解説は重要表現に

絞って簡潔に済ませ、その後音読を繰り返します。CDにはさまざまな音声収録されているので、CDに沿って個人やペアで音読を行います。その後、授業内で本文穴埋めテストを実施することで定着を確認するとともに、本文のさらなるインプットを促します。

平易な英文を“自動化”するためには暗記することが重要ですが、暗記するだけでは生徒が飽きてしまいます。今後は発表形式や演劇形式などの教材を使って暗記し、アウトプットできるような活動を行いたいと思います。